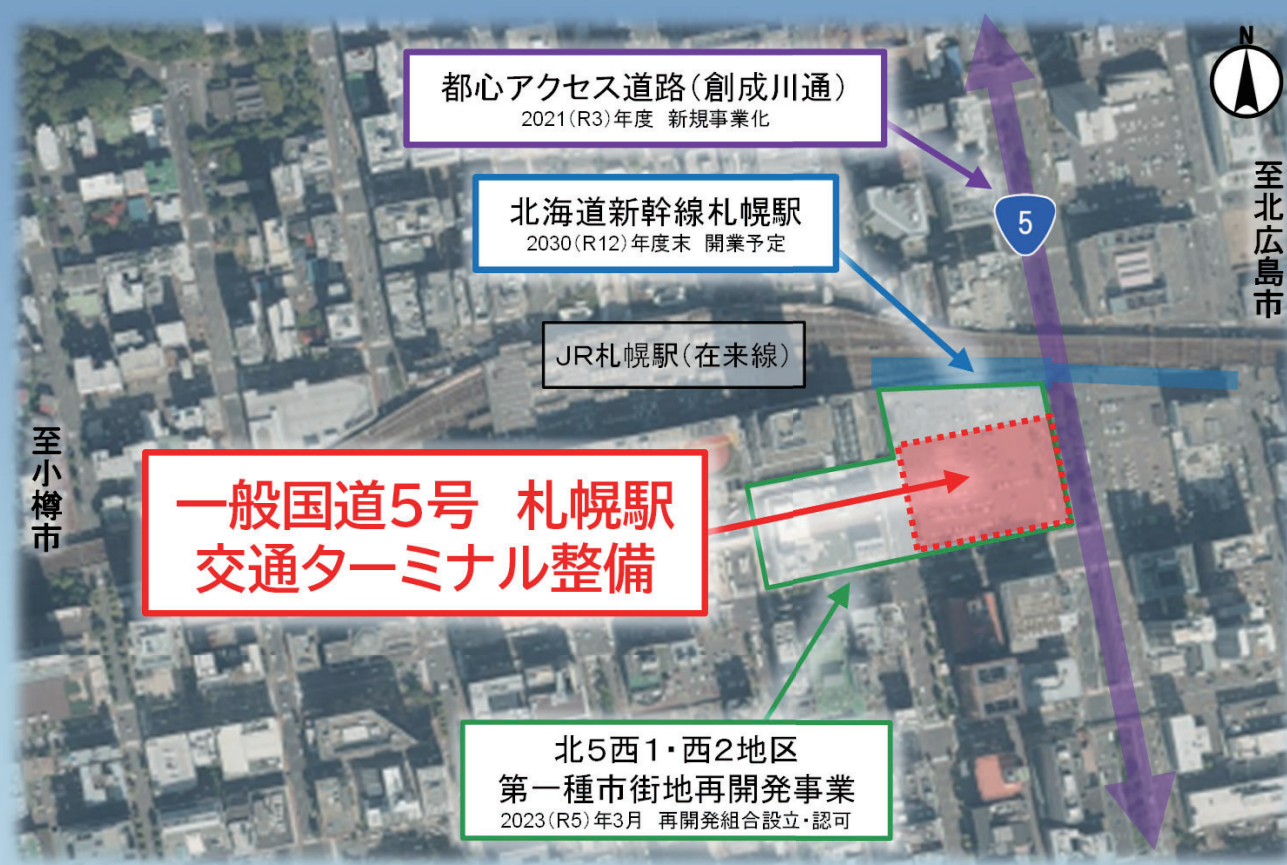
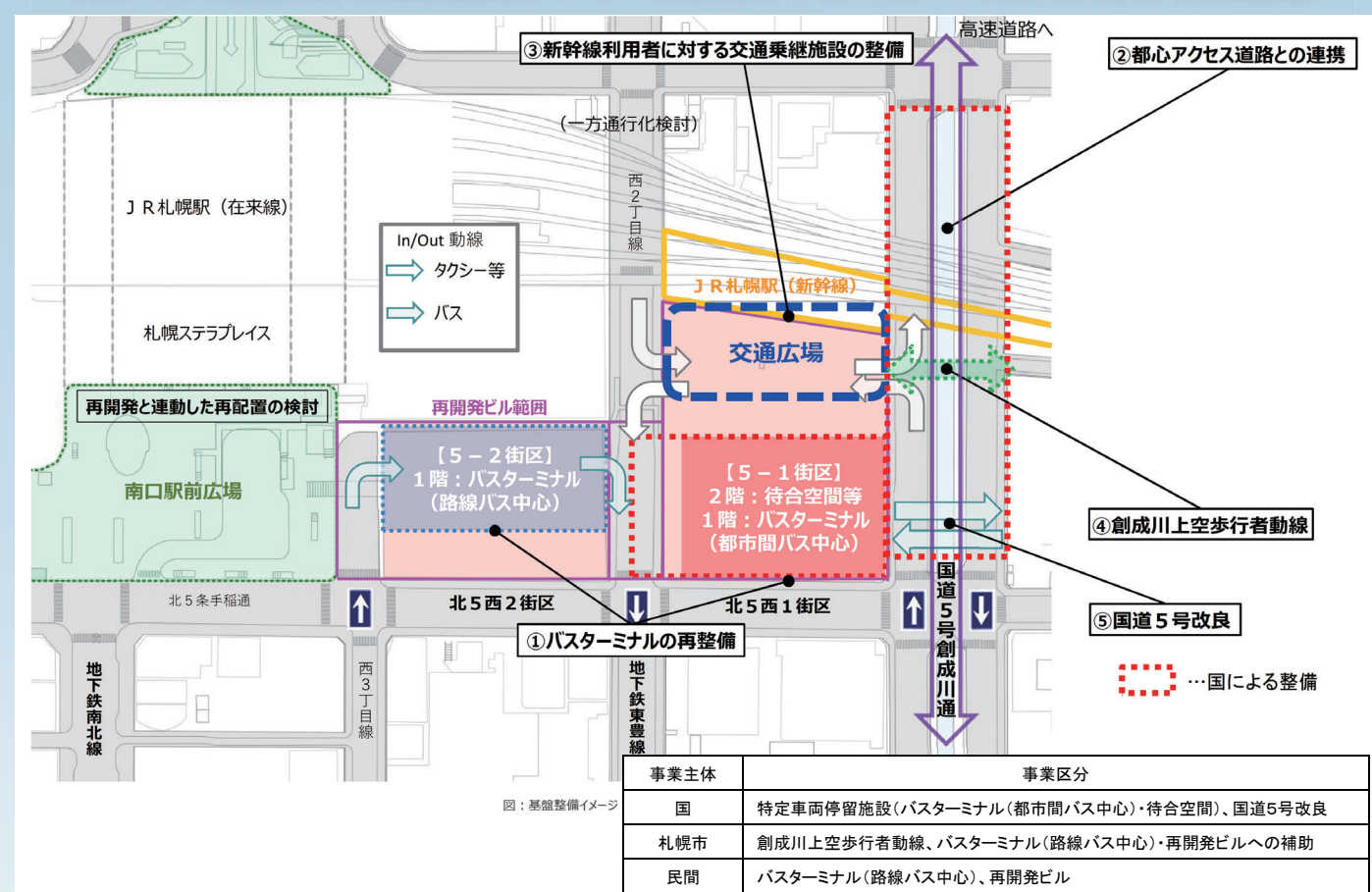


事業の概要

【事業箇所】：札幌市中央区北5条西1丁目～同区北5条西2丁目
 【事業内容】：新バスターミナル整備(1階・2階)、国道5号改良 L=0.2km



一般国道5号 札幌駅交通ターミナル整備



(令和5年8月)



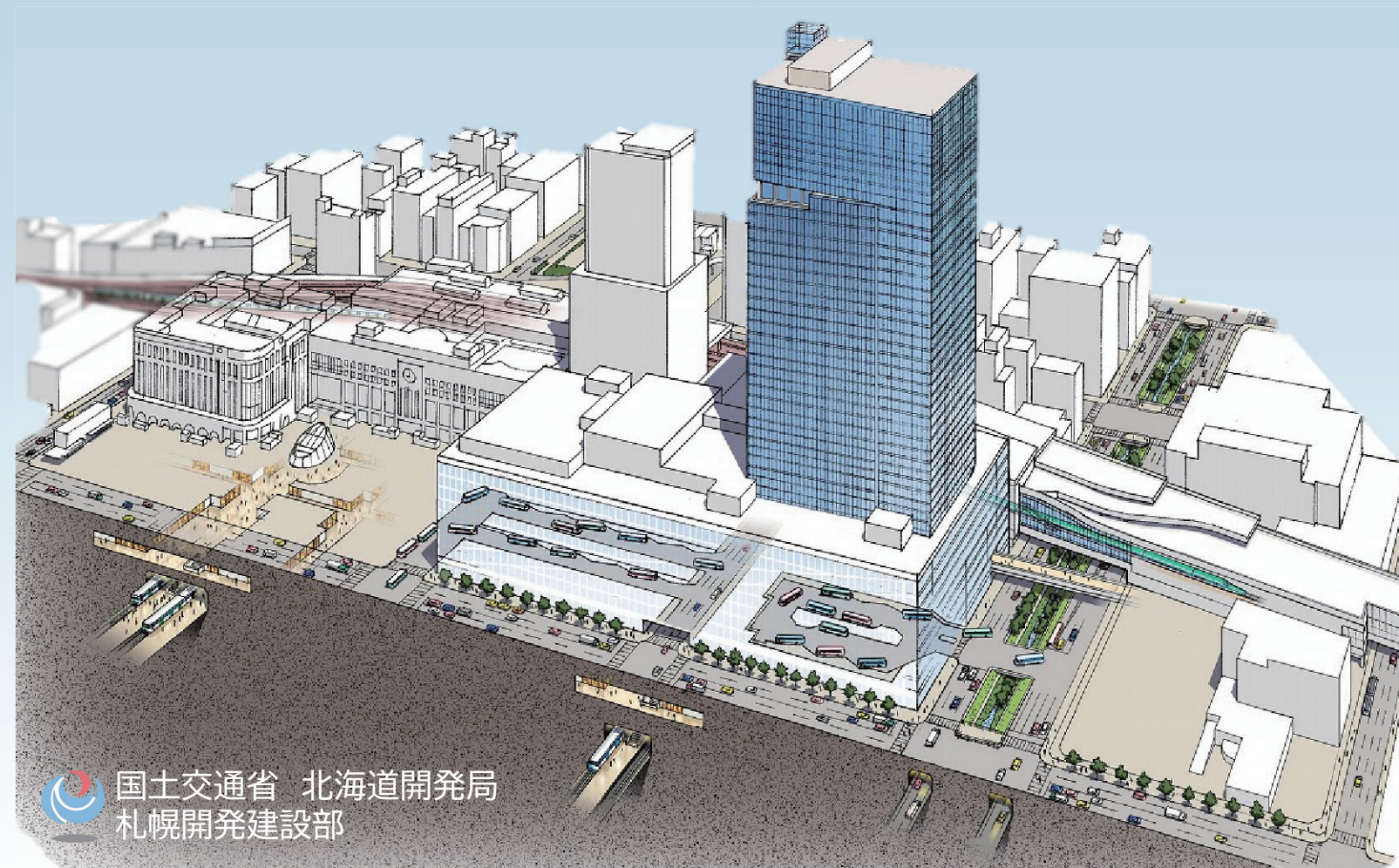
国土交通省 北海道開発局
 札幌開発建設部 都市圏道路計画課

〒060-8506 札幌市中央区北2条西19丁目
 Tel: 011-611-0216
<https://www.hkd.mlit.go.jp/sp/>

札幌開発建設部ホームページにて
 札幌駅交通ターミナルに関する情報を紹介中です
 ◆当該事業に関する情報 ◆事業計画に関する情報



国土交通省 北海道開発局
 札幌開発建設部



世界へつながる“さっぽろ”の

～道都札幌の玄関口にふさわしい空間形成と

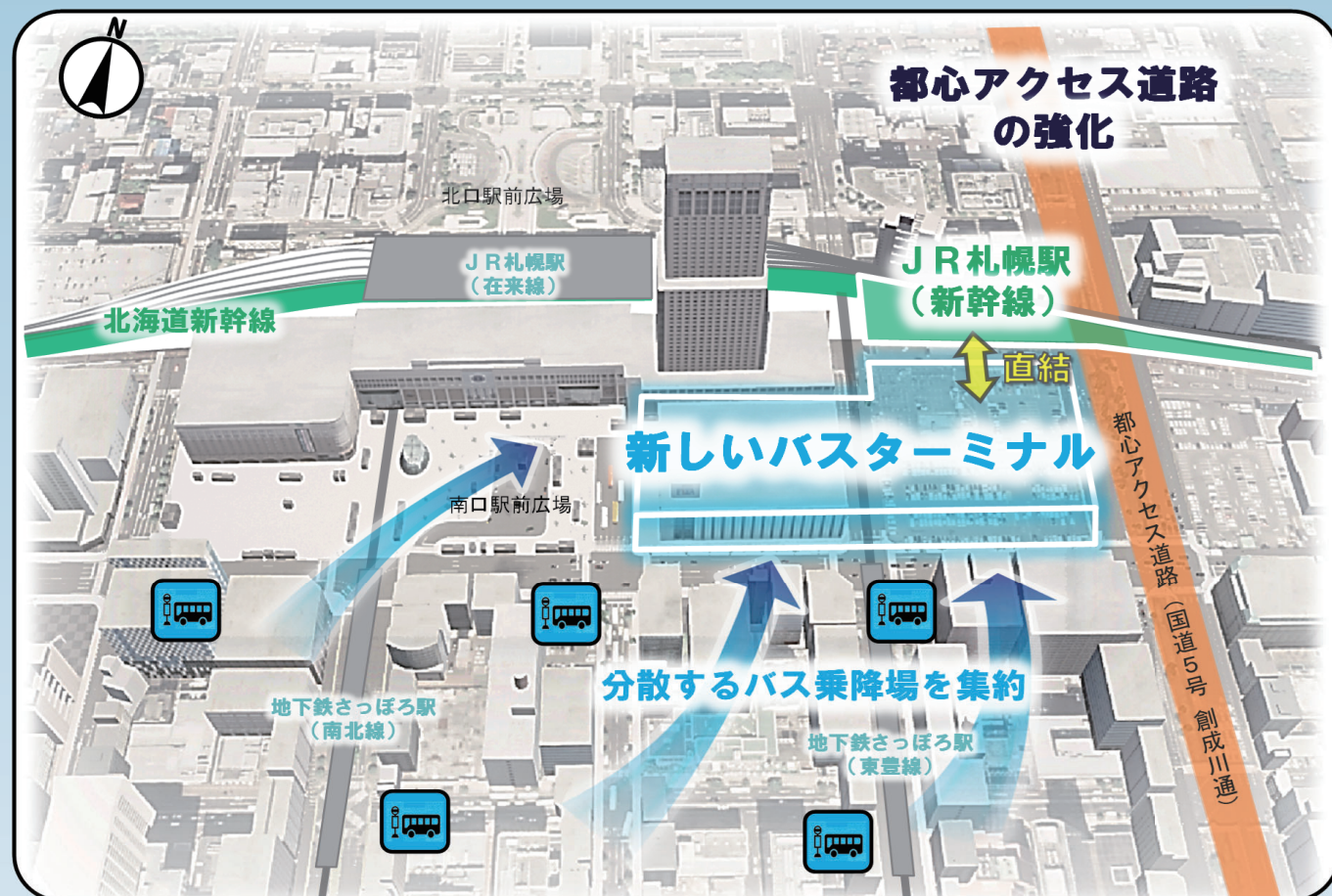
事業の目的

北海道新幹線札幌駅の開業を見据え、札幌駅周辺では大規模な再開発が進められています。一方、現在の札幌駅周辺では、路上バス停の分散による利便性の低下や、現バスターミナルの通路幅が狭く、円滑な歩行空間の利用阻害といった課題があります。

また、国道5号を含む面的な交通混雑が発生しています。

一般国道5号 札幌駅交通ターミナル整備は、北5西1・西2地区第一種市街地再開発事業（民間事業）と連携し、新幹線駅に直結する新しいバスターミナルを整備するとともに、分散するバス停を集約することで、新たな交通結節空間を創出し、乗換・待合環境の改善、交通の円滑化、防災機能の向上の実現を目的とした事業です。

現在の札幌駅周辺



札幌駅周辺の課題



路上バス停の分散による相互利用の利便性の低下



バス待ちによる歩行者阻害



創成川通バス乗降場による交通阻害

新たな顔づくり

高次都市機能・交通結節機能の強化～

将来の札幌駅周辺

歩行者動線と待合空間の整備

利用者がわかりやすく快適にバスを待つことができる待合空間を整備

更に、災害時には一時避難場所として機能し、代替輸送拠点や物資集積拠点として活用

バスターミナルの整備

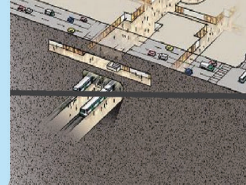
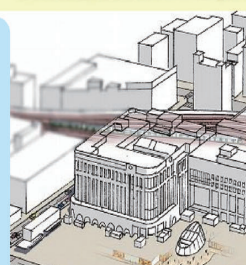
都市間バス、路線バスの集約を基本としたバスターミナルを整備

更に、札幌駅周辺において新たなモビリティ等多様な交通モードとの連携により交通結節機能を強化



高速バスネットワークとの連携

高速バスネットワークとの連携により北海道特有の広域分散型地域構造に適応した、より快適で効率的な広域移動が可能となり新たな人流を創出



創成川上空歩行者動線の整備

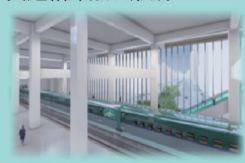
創成川の上空を横断する歩行者ネットワークの形成により、創成東地区との交通結節機能を強化



新幹線駅との連携

北海道新幹線札幌駅との一体的な整備

更に、東改札口および交通広場を整備し、新たな公共交通システム等の二次交通と接続することで、一大交通結節点的形成



都心アクセスの強化

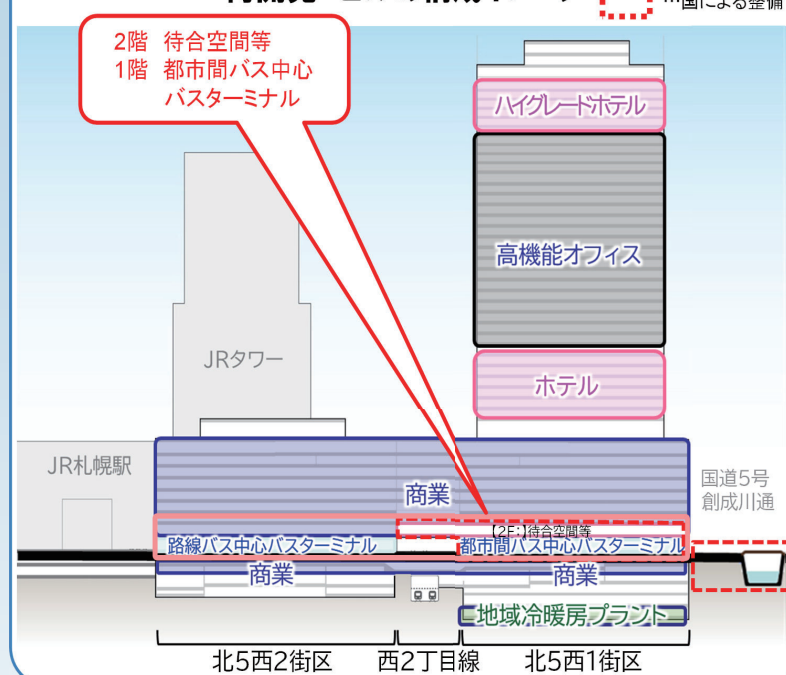
都心アクセス道路（国道5号 創成川通）の整備により、交通混雑、交通事故の低減を図り、都市機能を最大化



※建物外観・形状はイメージであり、実態と異なる場合がある。

再開発*ビルの構成イメージ

…国による整備



※再開発ビルは北5西1・西2地区第一種市街地再開発事業（民間事業）で整備。再開発ビルのうち、1階・2階を特定車両停留施設として位置付け、札幌駅交通ターミナル整備として新しいバスターミナルを整備。

新しいバスターミナル

世界のゲートウェイ・札幌として、北海道新幹線と高速バスが直結する新しいバスターミナルを整備することで、観光機能の強化、防災機能の強化及び多様なモビリティとの連携を図る。

バスターミナル待合アトリウム（仮称）



<待合空間のイメージ(2階)>



<バス乗降空間のイメージ(1階)>